

貸借対照表

株式会社 コロネット

平成 26 年 3 月 31 日 現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	349,669	流動負債	176,612
現金	441	買掛金	34,693
普通預金	35,150	短期借入金	57,252
売掛金	138,832	未払費用	59,071
商品	131,396	前受金	11,045
短期貸付金	12,000	預り金	865
未収金	1,223	会費預り金	144
前払費用	1,366	未払消費税等	777
繰延税金資産	26,387	賞与引当金	7,762
未収法人税等	4,849	資産除去債務	5,000
貸倒引当金	1,978		
固定資産	56,460		
有形固定資産	4,700	固定負債	39,386
建物付属設備	4,532	長期借入金	16,981
償却累計額（建等）	2,887	退職給付引当金	22,405
工具器具備品	9,875		
償却累計額（工等）	6,820		
無形固定資産	16,024		
ソフトウェア	13,716	負債の部合計	215,999
商標権	2,307	純 資 産 の 部	
投資その他資産	35,736	株主資本	190,130
長期未収金	587	資本金	76,000
投資有価証券	480	利益剰余金	114,130
長期貸付金	7,000	繰越利益剰余金	114,130
保証金	19,837	その他利益剰余金合	114,130
繰延税金資産	7,831	計	
資産の部合計	406,130	純資産合計	190,130
		負債及び純資産合計	406,130

注 1 . 当期純利益 18,432千円

2 . 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法に基づく低価法を採用しています。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。

無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

営業債権等の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上しております。

退職給付に係る負債

従業員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合用支給額を計上しております。

(4) 収益および費用の計上基準

収益については、商品販売は出荷基準、その他は実現主義に基づき計上しております。

費用については発生主義に基づき計上しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	前期末株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	1,300 株	- 株	-	1,300 株

以上